

## 第5章 都市基盤

道路や公園、上下水道、住環境など快適でゆとりある暮らしを支える都市基盤を整え、いつまでも安心して住み続けることができるまちづくりを進めます。

- 22. 市街地整備
- 23. 道路
- 24. 水の供給
- 25. 汚水・排水処理
- 26. 河川・水路
- 27. 公園・緑地・緑道

## 基本施策22 市街地整備

**担当** 商工課・道路課・都市整備課・区画整理課・小牧駅前活性化推進室

### ◆目指す姿

まちづくり資源を有効活用するため計画的に都市基盤の整備が進められ、市民が安全で安心して楽しくいきいきと住み続けられる魅力あるまちになっています。

小牧駅周辺から小牧山に至る地域は、にぎわいのある商店と文化、公共施設などが集積していることにより多様な交流が生まれ、歴史が薫る景観に配慮した中心市街地にふさわしいまちになっています。また、建替えによる不燃建築化や道路の整備が進み、多様な住宅や生活利便施設が立地し、街なか居住人口が増え魅力とにぎわいのあるまちになっています。

### ◆目標値

指 標	単 位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
市街化区域内の都市的土地利用の割合(宅地などの面積)	%	88.0 (H21 着手)	-	-	-	-	88.5	89.0
			-	-	-	-		
中心市街地(小牧駅周辺)に魅力を感じる市民の割合	%	19.1	20.6	-	-	-	30	50
			➔	-	-	-		
中心市街地の定住人口	人	5,976	6,110	-	-	-	6,600	7,100
			➔	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画	
22 市街地整備	1 中心市街地の既存商店街の活性化と高度利用を図る	3-3	5-3
	2 土地区画整理事業を推進する	1-1	3-3
	3 鉄道駅周辺を整備する	3-3	5-2
	4 安全・安心な市街地を整備する	1-1	5-2
		5-3	
	5 中心市街地の景観を整備する	3-3	

## ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22~H24
街路新設改良事業 【道路課】	小牧駅前線・北島藤島線等の都市計画道路等、主要幹線道路の整備を進める。	基本施策 23 参照
市街化区域総見直し調査事業 【都市整備課】	平成 22 年度の市街化区域の総見直しに向け、都市計画決定図書等を作成する。	1,500
田県神社前駅前整備事業 【都市整備課】	田県神社前駅の周辺の整備を進める。	361,000
都市景観整備事業 【都市整備課】	都市景観形成重点地区の拡充と都市景観団体への助成を図る。	3,600
土地区画整理事業関連整備事業 【区画整理課】	区画整理事業に関連する区域内外の工事等を推進する。	169,000
土地区画整理事業特別会計繰出事業 【区画整理課】	小松寺・文津・岩崎山前・小牧南の各特別会計への繰出金	2,980,000
土地区画整理組合助成事業 【区画整理課】	久保一色新田地区において組合施行による土地区画整理事業を推進する。	170,000
小牧駅周辺整備事業 【小牧駅前活性化推進室】	小牧駅周辺整備計画に基づき駅西駅前広場や小牧駅西線の整備を進める。	522,000
共同化促進支援事業 【小牧駅前活性化推進室】	D 街区の共同化事業に向けた計画を策定する。	2,000

## 基本施策23 道路

担当 道路課

### ◆目指す姿

市民ニーズや地域ニーズに合わせた道路の整備や交通量の多い交差点の改良が進み、交通渋滞が少なくなっています。

また、生活道路や歩道が整備され、適切に管理されており、歩行者や自転車も安全・安心に道路を通行しています。

### ◆目標値

指 標	単 位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
通学路などの歩道や道路が歩きやすいと感じる市民の割合	%	42.9	40.6	-	-	-	53	63
			↓	-	-	-		
歩道整備延長	km	123.6	125.9	-	-	-	140	155
			↑	-	-	-		
都市計画道路の整備率	%	85	85	-	-	-	88	91
			→	-	-	-		
橋りょう定期点検の実施箇所の割合	%	3.4	8.6	-	-	-	50	100
			↑	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画
23 道路	1 道路整備を進める	5-2
	2 歩道整備を進める	1-2 5-2
	3 橋りょうの計画的な管理を進める	1-1 5-3

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22~H24
道路新設改良事業 【道路課】	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設などや幹線道路、生活道路の整備を進める。	591,000
交通安全施設整備事業 【道路課】	歩道等交通安全施設の整備を進める。	175,800
橋りょう新設改良事業 【道路課】	橋りょうの新設改良を行う。	110,000
街路新設改良事業 【道路課】	小牧駅前線・北島藤島線等の都市計画道路等、主要幹線道路の整備を進める。	333,000

## 基本施策24 水の供給

担当 料金課・水道課

### ◆目指す姿

主要幹線のループ化や耐震管による布設替えが計画的に行われ、安全で安心なおいしい水が安定供給されています。また、口座振替など収納業務の効率化が図られ、健全な水道事業が行われています。

更に、常日頃より水の大切さを一人ひとりが認識しているなかで、節水意識も高まり湯水に強いまちになっています。

### ◆目標値

指 標	単位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
主要幹線の耐震管によるループ化率	%	46.0	46.5	-	-	-	70	100
			➔	-	-	-		
老朽管の更新率	%	0 〔H21着手〕	-	-	-	-	40	80
			-	-	-	-		
安全でおいしい水と感じる市民の割合	%	72.7	71.1	-	-	-	75	78
			➔	-	-	-		
水道料金の口座振替率	%	75.0	74.8	-	-	-	76	77
			➔	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画	
24 水の供給	1 耐震管によるループ化を進める	1-1	5-1
		5-3	
	2 老朽管の更新を進める	1-1	5-1
		5-3	
	3 安全でおいしい水を供給する	5-1	
	4 料金収入を確保する	5-3	
	5 節水の啓発活動を進める	5-1	

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22～H24
小牧市水道事業会計繰出金 【料金課・水道課】	小牧市水道事業会計への繰出金	240,000

## 基本施策25 汚水・排水処理

担当 環境対策課・下水道課

### ◆目指す姿

公共下水道の整備率と農業集落排水への接続率が向上し、多くの市民が清潔で快適な生活を送っています。また、公共下水道の整備率の進展とともに、環境に対する市民の関心も高くなり、公共下水道への接続率も向上しています。それに伴い、きれいになった河川で多くの子ども達が水生生物にふれあう機会を持てるようになっていきます。

### ◆目標値

指 標	単 位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
公共下水道整備率 (供用開始面積／行政区の面積)	%	26.3	27.1	-	-	-	31	36
			▲	-	-	-		
公共下水道普及率 (供用開始区域内人口／行政区内人口)	%	63.3	65.1	-	-	-	68	73
			▲	-	-	-		
公共下水道水洗化率 (供用開始区域内水洗化人口／供用開始区域内人口)	%	92.4	91.8	-	-	-	93	94
			▼	-	-	-		
公共下水道事業認可面積	ha	2,463.2	2,463.2	-	-	-	2,849	3,208
			→	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画
25 汚水・排水処理	1 公共下水道を普及促進する	5-1
	2 老朽管などの更新を進める	5-1 5-3
	3 水洗化を促進する	5-1
	4 市民へ公共下水道事業をPRする	5-1

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22～H24
小牧市公共下水道事業特別会計繰出金 【下水道課】	小牧市公共下水道事業特別会計への繰出金	4,800,000
小牧市農業集落排水事業特別会計繰出金 【下水道課】	小牧市農業集落排水事業特別会計への繰出金	150,000

## 基本施策26 河川・水路

担当 河川課

### ◆目指す姿

河川改修や雨水貯留施設の整備により、大雨による浸水被害が減少し、市民が安心して暮らしています。

また、水辺環境などに配慮した準用河川整備を進めた結果、水を身近に感じることのできる空間も形成されています。

市民の雨水利用意識が高まり、各家庭で雨水貯留の取組みが広がっています。

### ◆目標値

指 標	単 位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
準用河川整備率	%	18.7	19.3	-	-	-	21	23
			➔	-	-	-		
公共施設の雨水貯留量	m <sup>3</sup>	241,968	243,729	-	-	-	247,000	251,000
			➔	-	-	-		
雨水貯留施設設置件数	件	135	173	-	-	-	300	430
			➔	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画	
26 河川・水路	1 河川整備を促進する	1-1	
	2 雨水貯留施設を整備する	1-1	
	3 水(河川)に対する意識を高める	1-1	5-1

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22~H24
河川水路整備事業 【河川課】	小針川、道木川等、河川水路の維持・改修を進める。	202,500
雨水対策事業 【河川課】	新川流域水害対策計画に基づき、観音堂公園、応時中学校などに雨水貯留施設を整備する。	115,000

## 基本施策27 公園・緑地・緑道

担当 都市整備課

### ◆目指す姿

各地区において地域住民の意見を反映した公園が整備され、住民によって大切に管理されています。そこでは多くの市民が、緑に親しむことができ、健康づくりややすらぎの場として安心して利用しています。また、自然や歴史を活かした特色のある公園が整備され、多くの市民に親しまれています。道路には、街路樹が風に揺れ、学校、庁舎などの公共施設には、緑の木々や花が咲き、屋上や壁面も緑に覆われています。また、河川敷や工場などでは、緑化が進み、小牧山、岩崎山、東部丘陵のふれあいの森、更には、社寺林などの豊かな森は大切に保全され、緑豊かな美しいまちになっています。住宅においても、庭先には木々の緑が映え、プランターには花が咲き、花と緑に囲まれて生活しています。

### ◆目標値

指 標	単 位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
公園や緑地が充実していると感じる市民の割合	%	67.1	72.5	-	-	-	68	69
			➔	-	-	-		
都市公園の箇所数(緑地、緑道を含む)	箇所	98	101	-	-	-	103	108
			➔	-	-	-		
市民が管理している公園数	箇所	86	90	-	-	-	91	96
			➔	-	-	-		
緑道の整備延長	km	6.8	7.4	-	-	-	9.6	11.4
			➔	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画	
27 公園・緑地・緑道	1 緑化意識の普及・啓発を進める	3-3	
	2 緑の保全や創出を進める	3-3	
	3 特色ある公園整備を進める	3-3	
	4 市民と協働による公園・緑地・緑道の整備と管理を進める	2-1	2-2
		3-3	
	5 緑のネットワークを強化する	3-3	5-2



## ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22~H24
公園緑地施設整備事業 【都市整備課】	(仮称)岩崎原公園や区画整理事業区域内の公園整備を進める。また、風致公園、北西部地区等の公園整備を進める。	66,000
緑の基本計画改訂事業 【都市整備課】	緑の基本計画の見直しを行う。	10,000
緑のネットワーク整備事業 【都市整備課】	合瀬川、大山川、境川、入鹿用水路敷の緑道整備を進め、緑のネットワークを強化する。	170,000